

いみず



ふあみさぼキャラバン in キッズポートいみず

お問い合わせはこちらまで【ご意見・ご感想などございましたら、ぜひお寄せください。】

 **社会福祉法人 射水市社会福祉協議会**

〒939-0274 射水市小島700番地1
◆総務課 ☎52-5010

E-mail : honsho@imizushakyo.jp
ホームページ : <http://www.imizushakyo.jp/>

この広報誌は、一部共同募金の助成を受けています。

モバイル版は
こちら!



バーコードリーダーで
読み取りアクセス!

射水市社会福祉協議会では、今年度から2年間、ボランティアサポーターとして地域でのボランティア活動の推進役となっていた。地区社会福祉協議会から推薦があった27名のサポーターの方々へ、委嘱状を交付しました。

ボランティアサポーターってどんな人

射水市ボランティアセンターと連携し、地域住民に対してボランティアの情報提供や、ボランティアセンターの事業に協力していただく応援隊が、ボランティアサポーターです。皆さんがお住いの地域に1名ずつ配置されています。

サポーターは、自分自身のボランティア活動の経験を活かして「ボランティア活動してみたい人」や「すでにボランティア活動に参加している人」に、身近な地域でのボランティア活動へのきっかけづくりや相談・助言などを行い、地域でのボランティア活動が活発に行われるように、協力します。



※ボランティアに関する様々な相談の受付、研修・情報の発信、ボランティア保険に関する手続きをしています。



▲サポーターによる小学校でのボランティア講座



▲サポーターと学校の先生との情報交換会



▲イベント会場でのボラセンPR活動

ボランティアに関わる様々な悩みや思いは、射水市ボランティアセンターや新湊ボランティアステーション、地域のボランティアサポーターさんお気軽にご相談ください。

ボランティアに関する問合せや
保険申込先はこちら！

・射水市ボランティアセンター

(射水市小島700番地1) ☎52-5190

・新湊ボランティアステーション

(射水市三日曾根9番18号) ☎82-8450

サポーター日記

6月1日 委嘱状交付と研修会

委嘱状交付と富山短期大学福祉学科学科長の関博教授を講師に招き、「ボランティアサポーターの役割」と題して、サポーターが創られた背景や具体的な役割について講義を受けました。



▲関先生の講演

6月22日 学生との情報交換会

ボランティアサポーターと地域の学校との連携を図ることを目的に、富山福祉短期大学の学生に、「ボランティア活動の実践を教えたい」「ボランティアサポーターの活動内容を伝えたい」という思いで情報交換会を開催しました。

当日は、最初に射水市社会福祉協議会の職員より「社会福祉協議会とボランティアセンターの役割」について説明があった後、射水市内で活動するサポーター、笹林さん（三ヶ）・櫛岡さん（橋下条）やボランティアグループの松永さん・木沢さん（竹の子グループ）の4名からボランティア活動を始めた動機やきっかけ、日常活動等の報告をしてもらいました。笹林さんは、「学生の中にはこれからボランティア活動をする

方もおり、ボランティアに対して、聞いた話や自分で思っているイメージと、実際に活動に参加して得る印象は全く違うので、ぜひいろんな体験をしてほしい。」とお話していました。ボランティアや福祉についてだけでなく、将来の目標なども話し合い、地域のボランティアの実践的な話に興味を持っていただけました。



▲学生とサポーターの話し合いの様子



▲富山福祉短期大学との情報交換会

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償責任を補償します。もしもの時に備えて、ご加入をおすすめしています。

【保険金をお支払する主な例】

(1)ケガの補償



清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した……など

(2)賠償責任の補償



入浴ボランティア活動中、誤ってお年寄りにケガをさせた……など

※活動場所と自宅との往復途上の事故も補償の対象となります。

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
	基本タイプ		350円
天災タイプ (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

あなたの地域の ボランティアサポーター

27名のサポーターが活動しています！

地区名	名前	地区名	名前
放生津	四日 恵子	大江	道吉 良子
新 湊	前川 久美	黒 河	木沢 律子
庄 西	境 かほる	池 多	西野 照子
作 道	柴田 啓子	太閤山	小西満里子
片 口	山崎由美子	中太閤山	義本 幸子
堀 岡	堀 智枝子	南太閤山	池永美恵子
海老江	網 由美子	浅 井	松田さだ子
七 美	渡邊美智代	櫛 田	高橋 紀子
本 江	浦元 祐子	水戸田	市橋はる子
塚 原	中江恵美子	二 口	多田 玉子
三 ヶ	笹林紀代美	大 門	塩田 幸子
戸 破	森田ひとみ	大 島	岡田 静子
橋下条	櫛岡 悦子	下	竹苗 典子
金 山	上谷 愛子		

◆地区社会福祉協議会とは？

略して「地区社協」とよばれ、市内には27の地区社協が組織されています。地域の「困ったなあ」をご近所パワーや地域の力でできることはないかを考え助け合いをしています。



▲ 地域交流（影絵上映）



▲ 地域交流（歌と英語遊び）

地区社協からひとこと

地域振興会や各種団体とともに地域福祉の充実を図るため、支え合う環境づくりの実現に向けて努めます。

【会長】

野尻 達夫

【設立年月日】

平成17年9月17日

【人口】

3,584人（平成30年1月3日現在）

・世帯数 1,516世帯

・高齢者数（65歳以上）960人
高齢化率26.8%

・児童数（小学1～6年生）208人

地区社協活動紹介

太閤山社会福祉協議会は平成17年9月に設立し、太閤山コミュニティセンターを拠点に、地域振興会や各種福祉団体と連携協力して、地域共生社会の実現を目指し活動しています。主な内容は、地域交流会、三世代ふれあい餅つき大会、一人暮らし高齢者への友愛訪問などの活動です。

また、昨年10月より当社協が声がけをし、コミュニティセンターで100歳体操を実施しています。週1回のペースですが、毎回50人前後参加され、好評です。参加者からの要望もあり、昨年の冬期間も継続して開催していました。

昨年8月に開催した地域交流会では、ジャック・リー・ランダル氏による影絵と歌・英語遊びの実演が、子どもから大人まで世代を越えて大好評でした。特に子どもたちは遊びながら学べる英会話を楽しんでいました。今年も思い出に残る楽しい交流会を企画したいと思います。

野尻 達夫

地区の特徴・歴史

当地区は、50数年前に太閤山ベッドタウンとして発展した地域です。現在は高齢化が進行しています。富山県立大学などの教育施設があり、スーパーマーケットやショッピングセンターが近く、買い物の利便性が高いです。また、県民公園太閤山ランドや薬勝寺池公園などが近く、自然に恵まれた住みやすい環境です。



レクリエーション機材 貸出しします!

射水市内で、地域住民のふれあい・交流を促進する活動、福祉コミュニティの拡がりを目指す事業・行事・催しを行うグループや団体に無料で貸出しを行っています。年齢を問わず楽しむことができますので、ぜひご利用ください。

貸出機材 貸出機材の詳細については、射水市社会福祉協議会HPのレクリエーション機材一覧をご覧ください

貸出期間 10日以内

貸出申請 事前に電話にて貸出し状況を確認の上、「福祉機材使用申請書」を提出してください

貸出機材の管理 丁寧に管理し、使用中の破損・損失・汚損などの場合は、使用者の負担で修復してください

貸出中の事故 使用の際は安全に務めるものとし、使用時の事故については、使用者の責任において処理してください

フープディスクゲッター



スカイクロス



問合せ先 地域福祉課 52-5190

生活福祉資金 のご案内

①総合支援資金

失業等により収入が減少し、相談支援と生活費の貸付を行うことで、自立が見込まれる世帯にお貸しする資金です。

②福祉資金

日常生活を送るうえで、一時的に必要な費用をお貸しする資金です。

③教育支援資金

高校、大学、短大、専門学校への就学に必要な費用をお貸しする資金です。日本学生支援機構、他制度の利用ができる場合にはそちらの制度が優先されます。
★合格発表前でも申請は可能です。お早目の相談をおすすめします。

※単なる金銭の貸付けではなく、民生委員や自立相談支援事業等による支援を前提としています。

※債務の返済資金に充当する場合はお貸しできません。

「生活福祉資金貸付制度」は資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした制度です。

Q&A

生活福祉資金を利用できる人は?

貸付対象者は次の通りです。

◆低所得世帯

資金の貸付にあわせて必要な支援を受けることにより独立自活できると認められる世帯であって、必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯（所得制限あり）

◆障がい者世帯

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方の属する世帯

◆高齢者世帯

日常生活上療養又は介護を必要とする65歳以上の高齢者の属する世帯（所得制限あり）

申請すれば必ず貸付を受けられますか?

審査をした上で貸付が決定されます。申請すれば必ず貸付されるものではありません。

ご相談・申込は随時受け付けています。

問合せ先 地域福祉課 52-5190
新湊支所 82-8450

事業報告・収支決算

※事業の詳しい内容や決算の詳細は、本会ホームページをご覧ください

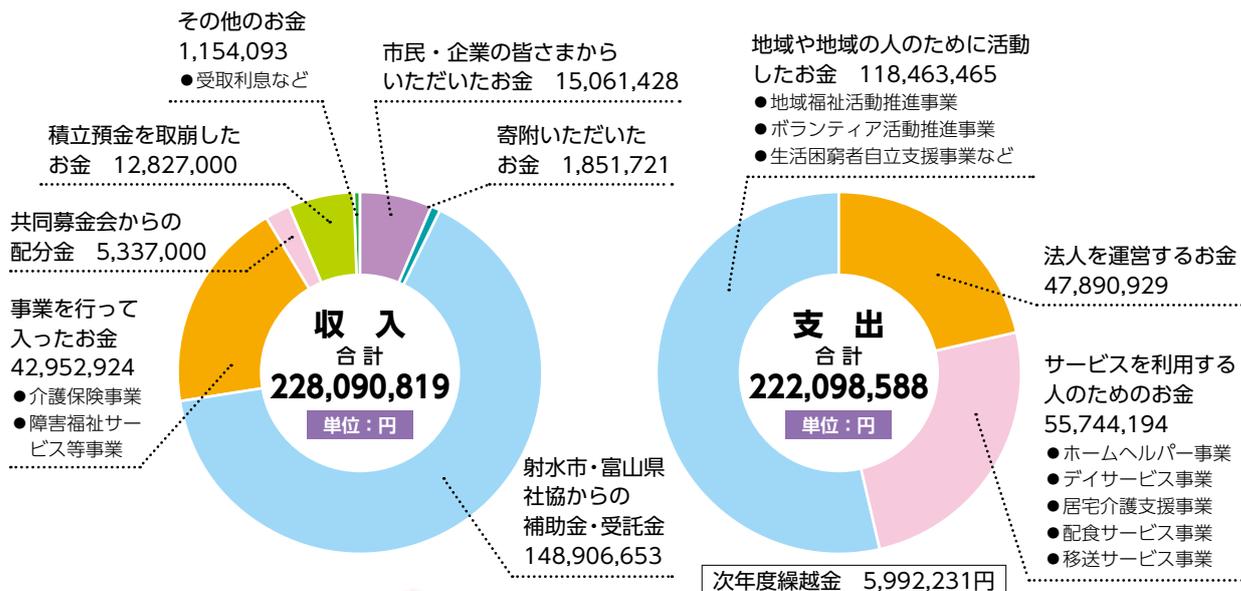
市民一人ひとりが、安心して暮らすことのできる地域を目指し、「第2次射水市地域福祉活動計画」に基づき、「みんなが参加する（地域づくり）・みんなで見守る（支援体制）・みんながつながり支え合う（連携強化）」を意識し事業の展開に努めました。



◆連携強化（みんながつながり支え合う）

◎第12回射水市社会福祉大会
シンポジウム「寄り添うまちづくりのために」

収支決算



平成30年度 赤い羽根共同募金助成団体が決まりました



6月8日(金)、大島社会福祉センターにおいて平成30年度赤い羽根共同募金決定書交付式が行われました。14団体・32事業に総額7,108,000円が助成されました。

射水市共同募金委員長から助成団体の代表者へそれぞれ決定書が手渡され、射水市母子寡婦福祉連合会の沖 和美会長より謝辞がありました。

団体名	事業名	助成額(円)
射水市児童クラブ連合会	第13回射水市児童クラブ大会	94,000
	平成30年度海の生活体験交流会	20,000
	第13回射水市児童クラブ「オセロ・将棋大会」	10,000
射水市肢体不自由児者父母の会	肢体不自由児者激励会（情報交換・研修）	75,000
	十薬市参加	50,000
射水市母子寡婦福祉連合会	母子学級（クリスマス会）	102,000
	親子のつどい（ボーリング大会）	20,000
	寡婦学習会	50,000
射水市聴覚障害者協会	社会教養教室開催事業	94,000
	射水市手話学習会	50,000
射水市視覚障害者協会	点字競技会	38,000
	点字講習会	47,000
	サウンド・テーブル・テニス事業	84,000
	錬成会	50,000
射水市身体障害者協会	会員と家族の錬成会（交流会・講演）	75,000
	ボウリング大会	50,000

団体名	事業名	助成額(円)
射水市手をつなぐ育成会	親子研修会（情報交換・交流）	94,000
	調理実習	47,000
	ふれあい交流大会	50,000
射水市老人クラブ連合会	ふれあいスポーツ交流事業	187,000
射水市更生保護女性会	地域でのミニ集会・子育て支援活動	42,000
射水保護区射水保護司会	第67回「社会を明るくする運動」推進事業	116,000
射水市民生委員児童委員協議会	全体研修会・部会研修会（主任児童委員会、高齢者福祉部会、障がい者福祉部会、児童福祉部会）	247,000
	全国民生委員児童委員大会	50,000
	射水市母親クラブ連絡協議会	親子の自然体験
かたかご会	異世代交流支援事業	112,000
	射水市社会福祉協議会	社会福祉大会開催事業
射水市社会福祉協議会	機関紙発行事業	1,955,000
	子育て応援事業	300,000
	地域福祉講座	174,000
	地域子育て支援事業	1,500,000
	地区社協連協支援事業	400,000

転ばぬ先の アドバイス

プラス
+



～ケアマネからの
お役立ち情報～



認知症を防ぐカギは「聴力」!?



歳とともにテレビやラジオの音量が大きくなり「テレビの音量、上げすぎ!」と、家族に注意されることはないですか?これは耳の老化のサインです。

聴力は、多少落ちて自分ではなかなか気づけない場合が多く、これを加齢性難聴(老人性難聴)と言い、65歳以上の約45%がそうだとされています。

家族との会話によくある光景

言い方が
気に食わん...



大声で言うから
怒っているように...

耳の聞こえが悪くなると

- ・聞き返しが増えて会話がおっくうになる
- ・家族や友人・知人との会話についていけなくなり、孤立する
- ・話しかけられても気づかないことから人間関係のトラブルにつながる
- ・周囲とのコミュニケーションを避けるようになる

耳から入る情報が減り刺激が少なくなると、脳の働きが低下し老人性うつ病や認知症を発症しやすくなります。耳は脳につながるとも重要な感覚器官。耳を健康に保ち会話を楽しむことが認知症予防になるのです。

会話を楽しむ話し方ポイント

会話は
元気の
秘訣!

少し大きめの声

ゆっくりハッキリ



正面から、口の動きを見せる

さ、か、た、ぱの行を
明確に発声

生活に不便を感じるようなら一度耳鼻科を受診することをお勧めします。

問合せ先 射水市大島在宅介護支援センター TEL: 51-6010 / FAX: 51-6011

就任のごあいさつ



社会福祉法人
射水市社会福祉協議会
会長 門田 晋

この度、宮城澄男前会長の後を引き継ぎまして本会の会長を拝命いたしました。その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。各種制度が整備され、公的福祉の充実を感じる一方で、これまで地域や家庭で担ってきた役割が福祉サービスに求められており、そのニーズは年々多様化、高度化しています。

私は長年、障害者福祉分野にて主に活動してまいりました。この分野では、近年「合理的配慮」という新たな概念が地域社会にも問われるようになりました。これは障害の有無に関わらず、すべての人たちに対し適用されるものだと思います。互いに配慮し・支え合う、そのような地域社会が希求され、その結果として住み慣れた地域で誰もがその人らしく安心して暮らすことができる社会が形成されるといえるでしょう。

今後本協議会は、地域福祉を推進する中核的な民間福祉団体として市民の皆様方のお力添えを頂きながら、私自身も視野を大きく広げ職責を十分に果たすことができようように、役員・職員一丸となって、市民が主体となり互いに助け合う豊かな地域社会の創造に向けて最善を尽くす所存でございます。

どうぞ、市民の皆様方のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶いたします。

会長等交代のお知らせ

6月27日(水)「平成30年度第3回理事会」をもって新役員が就任しました。

- 【新任】 顧問 宮城 澄男
- 【新任】 会長 門田 晋
- 【現任】 副会長 中川 由紀子
- 【新任】 副会長 高島 秀五郎
- 【新任】 常務理事 稲垣 和成

任期…平成30年度にかかる定時評議員会
終結のときまで

みんなのきもち ありがとう

皆さまより福祉のためにご寄付いただきました。(平成30年4月～6月)
お寄せいただいた浄財は、各種社会福祉事業に活用させていただきます。

〈社会福祉事業〉	立正佼成会	4,000円
	南 千明	30,000円
	匿名	82円切手50枚
〈善意銀行〉	間光寺仏教婦人会	10,000円
	堀岡西町獅子舞保存会	10,000円
	北長徳寺青年団	10,000円
	東町本町獅子舞保存会	10,000円
	南長徳寺青年団	10,000円
	西奈呉獅子舞保存会	5,000円
	四日曾根獅子方連中	5,000円
	桜町獅子方若連中	5,000円

ふくしのはなし

テーマ

街でよく見る みんながわかりやすい絵文字 (ピクトグラム)

ピクトグラムは、何らかの情報や注意を示す視覚記号のひとつです。誰にでもわかりやすい単純な構図と明瞭な二つの色を使い、非常口やトイレの目印に代表されるように、文字がなく、目につきやすく無駄のない図記号で表されています。基本的な使いやすさと、高齢者や障害者への配慮にかなったユニバーサルデザインとして、食品や薬品などへ表示する取り組みが浸透しています。



非常口



トイレ



エレベーター



禁煙



車いす

受講者募集

歌や音楽を用いた“音楽レクリエーション”は、気軽に楽しめるだけではなく、健康維持、介護予防、認知症予防、子どもの発達に効果があると期待されています。地域ふれあいサロンや子育てサロン、福祉施設などで、音楽を使って参加者や利用者と一緒に活動して下さるボランティアを養成します。

音楽レクリエーションボランティア養成講座

音レク初心者や音楽の経験がない方のための講座

《日時》第1回 9月26日(水) 9:30~11:30

第2回 10月10日(水) 9:30~11:30

《場所》大島社会福祉センター(射水市小島700番地1)

《講師》日本音楽療法学会認定音楽療法士 増田 羊子 先生

《受講料》無料

《対象者》市内在住又は市内勤務で両日とも参加できる方

《定員》20人(応募者多数の場合は抽選)

《申込締切》9月5日(水)



昨年度の講座の様子

フォローアップ講座

音レク実践者のための講座

《日時》10月24日(水) 9:30~11:30

《場所》新湊交流会館(住所:三日曾根9番18号)

《講師》日本音楽療法学会認定音楽療法士 増田 羊子 先生

《受講料》無料

《定員》20人(先着順)

《申込締切》9月5日(水)

《対象者》①平成29年度音楽レクリエーションボランティア養成講座受講者
②音楽ボランティアの活動経験のある方
③福祉施設職員
※①~③のいずれかに該当する方

問合せ・申込先 地域福祉課 TEL 52-5190 / FAX 52-5852

ひとりで悩まずご相談ください。 相談無料・秘密厳守

◆日常生活の心配ごと、悩みごとの相談

相談時間 13:30~16:00 (心配ごと相談)

相談員 民生委員・児童委員

相談場所	相談日				問合せ先
	9月	10月	11月	12月	
新湊交流会館	6日 20日	4日 18日	1日 15日	6日 20日	新湊支所 ☎82-8450
大島社会福祉センター	4日 18日	2日 16日	6日 20日	4日 18日	地域福祉課 ☎52-5190

◆仕事や生活に困っている方の相談(自立支援相談)

時間 月~金曜日(年末年始、祝日を除く)
9:00~17:00

場所 大島社会福祉センター

問合せ先 射水市生活自立サポートセンター
(地域福祉課内) ☎52-7080

~会館利用のご案内~ 射水市新湊交流会館



会議室、研修室やホールなどを備えており、地域交流スペースとして行事、研修会・懇親会などに利用できます。

料金等詳しい内容についてはお問い合わせください。

所在地	射水市三日曾根9番18号
利用時間	午前9時から午後10時まで
休館日	毎週月曜日、祝日(祝日が月曜日の場合はその翌日)、12月29日~1月3日
問合せ先	☎:0766-82-8451 FAX:0766-82-8452

第13回 射水市社会福祉大会

平成30年**10**月**3**日(水) アイザック小杉文化ホールラポール

第1部 式典 13:30～

射水市社会福祉協議会会長表彰・感謝
議事 14:15～
大会宣言
大会決議

第2部 記念講演 14:30～

大谷流「ココロの元気」のつくり方
～感じて、興味をもって、自ら動いてみよう～

講師：大谷 由里子 氏
有限会社志縁塾 代表取締役 人材活性プロデューサー
(元吉本興業プロデューサー)



大谷由里子氏 プロフィール

京都ノートルダム女子大学卒業後、吉本興業に入社。故、横山やすしのマネージャーを務め、当時まったくの無名だった宮川大助・花子、若井小づえ・みどりなど、タレントを次々と売り出す。23歳の時には、テレビ番組「花王名人劇場」のプロデュースを任されるなど「伝説の女マネージャー」として知られる。「よしもと印天然素材プロジェクト」の立ち上げの際には、ナインティナインや、雨上がり決死隊の売り出しにも尽力。2016年、法政大学大学院・政策創造研究科を修了。現在は、「笑い」を用いたユニークな「人材育成法」がNHKスペシャルや日本経済新聞など、数々のメディアで取り上げられ話題となっている。著書は34冊を数える。モットーは、「感じて、興味を持って、動く」人づくり！



プレゼントクイズ

○の中に言葉を入れてください。

クイズに答えて正解者の中から抽選でプレゼント！

クイズ 地域とボランティアセンターのパイプ役の愛称は何でしょうか？

「ボランティア○○○○○」(ヒントは特集P2～3にあります)

ハガキ、又はFAXにクイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、性別、本誌の感想(良かったコーナー、改善点など)、その他ご意見などを記載し下記まで。

あて先 〒939-0274 射水市小島700番地1
(福)射水市社会福祉協議会
「福祉いみず プレゼントクイズ係」
FAX 0766-52-6190

応募締切 平成30年9月2日(日)必着
※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



今回のプレゼント

5名様に
プレゼント

図書カード500円分と
ボランティアセンター
グッズ

編集後記

毎日暑い日が続き、夏本番です。月並みですが、熱中症にはくれぐれもご注意ください。水分補給、睡眠、バランスのよい食事、ゆっくりと湯船につかって入浴するなど、ちょっとしたことですが、日々の疲れをため込まない様に普段以上に心がけ、体調を崩さないようにしましょう。次号▶No.52 H30.11月発行